

世帯と人口
 (平成8年4月1日)
 世帯 39,839 (+30)
 人口 113,754人 (△128)
 男 58,393人 女 55,361人
 ※平成7年国勢調査の集計結果により、数値が変動することがあります。

広報 えびな

編集・発行
 海老名市役所秘書広報課
 〒243-04
 神奈川県海老名市勝瀬175
 ☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。



"愛情料理"で待っています

そろそろ夏休みの計画をきくと、プランを建てている方もいることでしょうか。旅の楽しみは、その土地柄に触れることや、料理を賞味することではないでしょうか。平成4年12月にオープンした市民休暇施設「えびな郷科荘(長野県立科町)」には、今までに2万43人の市民のみならずが利用しています。えびな郷科荘で、いつも信州産の料理でみなさんを迎え、夫の真幸さんと共に調理を切り盛りしているのが高橋洋子さんです。みなさんも今年の夏休み、高原の大自然を満喫してみたいかですか。

近々新メニューの「手打ちそば」登場

「食事が大変おいしかったです。今度、来る時は連泊で友達を誘って来ます」と市民の方から言われるのが一番うれしいです」と話すのは、えびな郷科荘の高橋洋子さん。オープンした当初は、朝早くから朝食の準備をして、ほっとする間もなく、夕食に取り掛かり後片付けが終わるのが深夜という日が続いたそうです。

なんと言っても一番苦みするのが、食事のメニュー。専門書や雑誌、テレビなどを参考にしながら、また、外食の時のおいしい物があればその場で材料や作り方を聞いて、常に夫婦で相談しながらメニューを作っています。

「今、取り組んでいるのが「手打ちそば」です。2人とも大好のそば好きなんです。現在、手打ちそばを練習中で、近々メニューに加わる予定です。ぜひ、ご期待ください」

現在の食事の種類は、1日で大人・子供用の朝・夕食の4パターン、利用者が最高3泊までのため、それぞれ3日分と種類も多い。

「やはり、料理がメインになりますから、なるべく地元産の四季折々の新鮮な素材をもとに、愛情のこもった料理を出すようにしています。ちょうど夏休みには、地元で採れたやまめの唐揚げに独特のたれをつけて食べていただく予定です」。

あまり表に出るのが得意ではないという高橋さん。お客さんには、「いつも笑顔を大切にしている」をモットーに接しています。

「これから夏にかけては、周辺に見どころがいっぱいあるのでえびな郷科荘を拠点にして、ぜひ、おいでいただきたいですね」と、これから心なさんを迎えてくれることでしょうか。



わぁ…おいしいそうな料理がいっぱい!

「このこもった愛情料理でみなさんを迎えてくれることでしょうか。」

市民が主役のまちづくりへ前進

平成8年度 市長の施政方針



亀井英一市長

亀井市長は、平成8年度の海老名市市政の方向を示す「市長の施政方針」を3月1日、市議会定例会で表明しました。平成8年度は第三次総合計画が策定されて6年目、開港21世紀に向けて「ゆとりと活力のあるまちえびな」を目標に、社会情勢の変化を踏まえながら、人づくりこそまちづくり、を基本として行政運営の健全化に努力を重ねていくと強調しました。市政方針の要旨は次のとおりです。

施策を着実に推進

本年度は、第三次総合計画が策定されて6年目となり、21世紀の到来を間近に控え、豊かでゆとりのあるまちづくりを推進するため、政策運営を着実に進めていくことが必要です。

経済は、やや緩やかながら回復の方向となつていますが、高齢化・情報化・国際化の変化に直面し、経済的委縮を迫られている中で、個性豊かな活力に満ちた地域社会を築き上げていくことが求められています。

利便性の備わった完成都市を目指して、各職員が確かな職員豊かな経験、確かな信念に裏付けられた意識改革のもとに、市政を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。市財政を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。市財政を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

総合計画5本の柱中心に 財政運営の健全化に努力

児童福祉については、中新田保育園の改築と育児センター併設のため、設計調査を実施します。また、市民の健康増進を目的とした「健康管理情報システム」により、保健指導などを進めます。

福祉の充実については、地域と行政が調和のとれた共同作業としての取り組みが必要です。福祉意識の高揚を図るとともに、各種団体の地域福祉活動を支援します。

高齢者及び障害者福祉については、社会福祉協議会との協働により、在宅福祉サービスを充実させ、本人や家族の負担を軽減します。また、アベック（仮称）中部地区ケアセンターを2カ年継続事業で建設します。また、ひとり暮らし高齢者のための緊急通報事業や配食サービスなどの拡充を図ります。

環境や施設の充実を図ります。本年度から海老名教育資料館の編纂・刊行に向けて教育資料の収集・研究を進めます。また、市民の健康増進を目的とした「健康管理情報システム」により、保健指導などを進めます。

開かれた市政めざして

公文書を公開します



各種資料を備えた情報コーナー

公正で開かれた市政のために海老名市の「公文書公開制度」があります。この制度は昭和63年から実施していますが、毎年少しずつ利用者も増加し、海老名市の市政に対する理解と信頼を深めています。平成7年度は合計17件の利用がありました。市ではさらなる利用率の向上を目指しています。

利用は17件

平成7年度の公文書公開制度の利用件数は17件でした。公文書の公開請求に対する処理の内訳は、公開したものが5件、一部公開したものが9件、非公開が1件、適用外（請求文書が適用公文書に該当しないもの）が1件、取り下げが1件で、この決定に対する不服申し立てはありませんでした。

制度のあらまし

公文書公開制度とは、みなさんからの請求に応じて、個人のプライバシーなどの利用が、個人の権利を侵害するおそれのある公文書を公開（閲覧または写しの交付）する制度です。

できる方は：

- ①市内に住所のある人
- ②市内に事務所や事業所のある個人や法人その他の団体
- ③市内に勤務する人
- ④市内に在学する人
- ⑤市内に固定資産を持つ人
- ⑥市の行政に利害関係がある人

公文書公開請求の手続きは

公文書公開請求書を知りたい事項などを記入し、提出していただきます。市では、公文書公開請求書を受け付けた後、公開か非公開かを14日以内に決定し、公開の日時・場所などを通知します。

なお、非公開となった場合は、その決定に不服があるときは市に不服申し立てをすることができます。

この場合、市では公文書公開審査会に意見を求め、その意見をもとに公開するかどうかの判断を再度行い、その結果を通知します。

公文書公開請求書は、市庁舎1階の総合案内（情報公開コーナー）窓口を通して請求してください。



思いつくままに

若葉の芽も鮮やかに緑へ、まさに新緑の候。若葉マークをつけて、突っ走っている。私（若葉マーク）を指して言われた言葉でしょう。大変わさうまい表現だなあと感じました。私が運転免許を取得したのは35年前ぐらいでしょうか。その頃は「若葉マーク」は必要なかったのですが、今は免許取得後1年間は

若葉マーク

義務づけられています。確かに、私は市長に就任させていただいてから、また4か月しかたつておりませんので、運転するにあたっては、「若葉マーク」をつけなくてはなりません。しかし、私は、まがりなりにも、運転免許証は昨年12月に取得して、それから、胸を張って、前後左右に十分注意をはらい安全運転に努めながら走っているつもりです。決して気負うことなく、適度にブレーキを踏み、時には加速したり、バックしたりして、「若葉マーク」でずから鮮やかなハンドルさばきとはいきません。「市政」という大きなトラックで、重要な荷物、困難な荷物、不透明な荷物を多く積んでいます。いかに安全に、市民のみならずのお手元にもゆとりと活力のある暮らしやすい生活を、お届けることができるかを考え、慎重かつ積極的に運転したいと思っておりますので、よろしくどうぞ。

海老名市長 亀井 英一

情報公開コーナー

市庁舎1階に情報公開コーナーを開設しています。公開請求を

電話で海老名の昔話が聞けます

33-330038

また、地球環境保全のため、啓発及び低公害車の普及促進モデル事業を実施してまいります。

航空機騒音については、関係自治体と連携し、夜間訓練飛行の中止や住宅防音区域の拡大、助成を図るに強く要請していきます。

防災対策については、阪神淡路大震災を教訓として、重点的に地域防災計画の見直しを行い、初期体制の確立を図るとともに、消防機関などの整備や防火意識の高揚などの整備を図ります。

交通安全及び防犯対策については、交通安全思想の普及、啓発に努め、警察と連携して交通安全の確保を図ります。

観光事業の推進を図っています。

また、交通渋滞の解消や歩行者の安全確保のための道路整備のほか、かきわ台緑地の改良工事を本年度完成させます。

5 産業複合都市

農業をとりまく環境は、後継者の減少、就業者の高齢化など厳しいものがあります。

生産の場と同時に貴重な都市空間でもある農地の保全と有効活用を推進します。また、生産性の向上と経営の安定化を図るための基盤整備を行います。農業公園についても調査、検討をしていきます。

商業では、商工会と連携を図りながら、経営の近代化と異業種交流など組織活動の充実を図り、経営安定のための助成を行います。また、観光資源の充実と、観光事業の推進を図っています。

4 生活拠点都市

海老名駅周辺地区を広域的な拠点市街地として形成するため、民間活力を誘導し、秩序あるまちづくりを行ってまいります。都市機能向上のための鉄道の立体交差を図る事業計画を推進してまいります。市営住宅については、中新田住宅の建て替えを2カ年継続事業で行います。

公園については、運動公園陸上競技場の改修が完了しますが、同公園周辺の広場の整備を引き続き行い、(仮称)北部地区公園の整備と新たな杉久保第一児童公園を拡張整備するための設計を進めます。

道路事業では、さかみ緑道第2号車道自動車の計画も具体的にとなり、余儀なく移転される方々のお気持ちを十分考慮しながら、緑道と高架道の活用を図り、市民にとってプラスとなるよう最善の努力をしてまいります。

※平成8年度予算は89.10.11頁で特集

えびなの人びと(五) 県視学押田治郎先生

明治三十年五月、国教育行政官として「地方視学」が府県に設置された。地方視学は、地方長官の指揮下にあって管内に於ける小学校教育に関する学事上の視察を司る役職である。本県では内務部に属する小学校及びその他小学校令に掲げる学校の視察と規定されている。明治三十一年六月の改正によって本県に於ける視学官及び視学、郡に郡視学を置くこととなった。押田治郎先生は、この制度下の大正の初期、県視学に栄えられた人だった。

氏は明治元年四月、座間市栗原の大矢次郎の三男として出生。明治二十五年春国分の清水屋と、押田森蔵の娘と結婚し海老名の住民となった。

若い時の履歴書に、

- 一、明治四年五月当県下当郡栗原村栗原学校に於て小学校卒業
- 一、右同年六月より右栗原村(現座間市)栗原小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右同年七月より当郡上今泉村(未市)今泉学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五年五月より当郡大野村中田小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾六年九月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾七年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾八年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾九年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十一年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十二年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十三年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十四年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十五年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十六年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十七年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十八年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾十九年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十一年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十二年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十三年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十四年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十五年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十六年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十七年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十八年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾二十九年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十一年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十二年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十三年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十四年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十五年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十六年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十七年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十八年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾三十九年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十一年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十二年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十三年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十四年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十五年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十六年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十七年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十八年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾四十九年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十一年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十二年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十三年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十四年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十五年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十六年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十七年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十八年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾五十九年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾六十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導
- 一、右式拾六十年四月より当郡藤川村藤川小学校補佐に任ぜられ全学年指導



押田治郎先生

かれ、私達は歴史を習った。こうして二十六年十月から変則的な教育が行われたのである。押田先生は自分の試験勉強をかたむけ算術や地理も教えた。算術は主として比例を教えた。座間は学校統一が出来た二十八年四月一日から新設学校に高等科の生徒は入学した。座間田先生も正教員試験に合格して座間学校の訓導になった。

と、座間小学校の職員録によると、氏は二十九年三月二日に訓導に任用されている。そして、三十四年五月同校を去っている。残念なこと、これからの履歴が不明なのである。恐らく、いつの日かどこかの校長に昇任し大いに実績を挙げ教育界の注目を浴びたのであろう。県視学にせよ郡視学にせよ、何れも座間の小学校校長中の特に優秀なものが抜擢されたといわれている。

県視学の視察項目は

- 一、教育勸諭の主旨の実際に行われるの状況
- 一、教授及管理の方法
- 一、学校長、教員其他学事関係職員の仕事状況
- 一、四年度目にわたつて、なお必要とあらば市町村役場の関係機関の査察もできた。このような絶大な権限を行使して、県下の小学校教育の監督指導に当たったのである。私も県視学や郡視学の視察を再三受けた経験があるが、視学は人事権まで握っているとは聞かされたことも緊張のしつ放しであった。ある勤務校のことであるが、授業を視察されたのを恐れ野外観察と称して逃避行をした教師がいたという笑えぬ話もあった。

県の職員録が大正三年から八年までの間について判然しないが、氏の県視学に任ぜられた間、座間市の戸部の官舎住いをしていただいた。

人の面影のよい性格で、他人の借金の保証人となつて差し押えを受け、たんに張り紙をされたこともあった。退職の原因も元はといえば、友人の失敗の責めを一身に引き受けたためだった。

余技は義太夫で、加藤先代が十八番だった由、二男六女の子福で、長男は東京都下の小学校校長、長女と四女は茅ヶ崎小学校の教員、次男は熊本県下の高等女学校教諭と一家の親が、

没年は昭和三年八月三十一日、行年六十一歳、戒名は宏徳院阿彌陀居士で国分寺墓地に葬られている。

(池田 武治)



高原ならではの風景が…(白樺湖畔)



御泉水自然園には鳥や草花がいっぱい

大自

空の青 牧場の緑 白樺の白… 魅力がいっぱいの白樺高原

「えびな夢科荘」の周辺には、女神湖、夢科牧場、御泉水自然園、白樺などがあり、大自然と親しめるほか、高原の風が心地よい自然の中で、ゴルフやテニスなどのスポーツ、ご家族で

楽しむレジャー施設や、美術館、温泉など楽しいいっぱい。夢科牧場は、冬に白樺高原の雪景色が美しい。また、水と野鳥の宝庫もあって、20種以上の野鳥が生息している。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

「えびな夢科荘」は、白樺高原の中心に位置する。夢科山、女神湖、御泉水自然園など、自然の宝庫が揃っている。また、白樺高原には、自然の恵みを生かした、おいしいお土産もたくさんあります。

自然と友達になれる

えびな夢科荘へ行く

長野県立科町にある市民休施設「えびな夢科荘」は、平成4年12月にオープンして以来、家族旅行、ハイキングなどで、多くのお客さまにご利用いただいています。これから夏休みに向けての季節、白樺高原は緑の森に包まれ、野鳥のさえずりが聞こえ、珍しい高原植物などが見られます。みなさんも高原の風が心地よい自然の中で、のんびりと過ごしてみたいいかがですか。

避暑地の夏を満喫

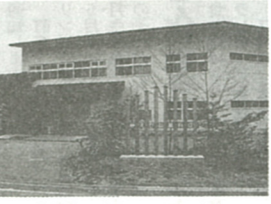
「えびな夢科荘」では、夏休みシーズンに向けて、みなさんのおいでをお待ちしています。宿泊の予約は、空室状況を確認の上、市内在住・在勤の方は、利用日の3か月前の同日から5日前までに、市役所地域活動課で先着順でお受けします(詳しくは、表1参照)。

交通手段は?

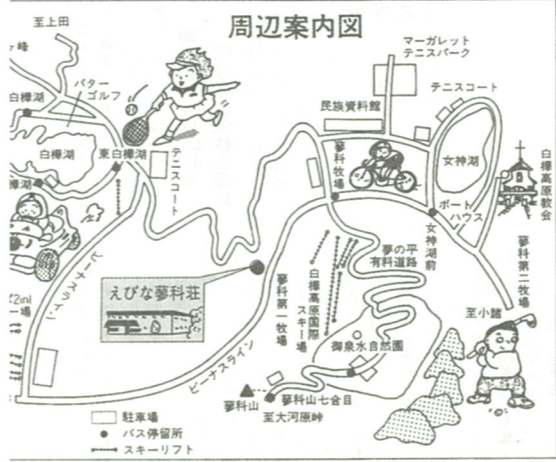
「えびな夢科荘」へは、自動車を利用の場合、中央自動車道諏訪インターチェンジで降り、茅野有料道路(通行料・普通車100円)を通り、大門街道または、J100バスラインで女神湖、夢科牧場方面へ向かってください(所要時間約3時間30分)。



珍しい生物にあえるかも…(御泉水自然園)



夢科荘で楽しいひとときを



(表1) 使用料金

利用区分	使用料金	
	市内に住所または勤務場所を有する方	その他の方
宿泊料	大人 2,500円 小学生 1,500円	5,000円 3,000円
冬期加算料(1人1泊)	100円	200円

※宿泊料…午後4時から翌日午前10時まで。乳幼児は、無料です。
※冬期加算料…10月から翌年4月までの間です。
※1人で1室を利用するときは、宿泊料に1500円を加算します。
※食事料金は、1泊につき1人(夕・朝2食)2000円です。

申し込み方法
施設利用の申し込みは、市内在住・在勤の方は利用日の3か月前の同日から(ただし、市外の方は1か月前の同日から)利用日の5日前までの間、3泊4日を限度として地域活動課で月曜日から金曜日までの平日のみ受け付けます。
お問い合わせ
地域活動課(31)2111 内線273

8/11 女神湖で花火大会



女神湖上から見事な花火が
すずらん祭りは内容も盛りだくさん
白樺高原では、夏に向けてさまざまなイベントが開催されます。6月2日(日)に「白樺高原すずらん祭り」が行われます。これは、立科町の花、スズランの開花に合わせて開催されるイベントでも、もちき大会や子どもみこし、開運の駒やスズランのプレゼントなど内容も盛りだくさんです。
6月16日(日)には、白樺高原ヒナスマラソンが行われます。
8月11日(日)には、夏祭り白樺高原花火大会が開催され、盆踊り、フォークダンス、女神湖上からの花火の打ち上げなど盛りだくさんです。
これらのイベントや、レジャー施設については、白樺高原観光協会(☎0267・55・6201)へ。

白樺高原イベントガイド

割引利用券を発行します

「えびな夢科荘」をご利用の方に、白樺湖畔にあるレジャー施設や、望月山にあるゴルフ場「サニカントリークラブ」の割引利用券を発行します。
白樺湖周辺の施設
白樺湖畔にあるレジャー施設、白樺湖ファミリーランド、温水プール、テニスコート、ボウリング場、リフト山野草花園、ゴルフ場の割引引き
「えびな夢科荘」利用者で、ゴルフを楽しむ方に「サニカントリークラブ」の割引利用券を発行しています。ただし、夏休みシーズンの7月20日から8月31日は利用できません。1シーズンの発行枚数は10枚です。「ゴルフ場の予約」プレートの発行枚数は10枚です。1シーズンの発行枚数は10枚です。1シーズンの発行枚数は10枚です。
8月31日までは発行しませんのでご注意ください。
「利用できるゴルフ場」サニカントリークラブ(長野県北佐久郡青井町 ☎0267・54・2121)
「利用できる方」えびな夢科荘に「利用可能」のステッカーが貼られている方。
同日に宿泊される方。
「割引利用期間」ゴルフ場営業日(4月上旬12月上旬)。ただし7月20日8月31日は利用できません。1シーズンの発行枚数は10枚です。「ゴルフ場の予約」プレートの発行枚数は10枚です。1シーズンの発行枚数は10枚です。
予約は、利用者が直接申し込んでください。利用日の3か月前の同日から。予約ができ次第、地域活動課(内 ☎0267・55・6201)へお越しください。利用券を発行します。
【割引額】平日グリーンフィー 1900円(4000円)より1000円引き、土日祝日グリーンフィー 1900円(3000円)より600円引きになります。



田海老名駅周辺



車の往来が激しい現在

この写真は、昭和44年ごろの海老名駅の相鉄線と小田急線との連絡橋から、北東の並木橋方面を撮影したものです。
写真中央にサウナの看板が見えますが、このサウナより右側には、数件の商店がありました。そして並木橋に向かう道路もまだ舗装で、現在の激しい交通量からは想像もできないほど少なかったです。
当時はまだ、小田急の電車基地がなく、駅の周りは田んぼが多く、夜に電車を降りると、あちこちからカエルの合唱が聞こえてきて、のどかな雰囲気でした(園分寺台の諸伏和さんにお話を伺いました)。

写真が語る郷土の歴史
夜はカエルの大合唱
このコーナーでは、市内に残る古い写真を紹介いたします。風景や風俗、人物などを撮った古い写真をお持ちの方は市史編さん室(内291)へご連絡を。

特別会計の概要

国民健康保険事業

国民健康保険事業は、加入者が病気がけがに備えて、お互いに保険税を出し合っ、安心して治療を受けられるように、相互扶助を目的に生まれた制度です。職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入している方や生活保護を受けている方などを除いて、市内に住んでいる方は、国民健康保険に加入しなければなりません。

平成8年2月末現在の国民健康保険加入者は26,457人で、市民全体の23.2%の方が加入しています。国民健康保険の給付は、医療費のほかに出産育児一時金、葬祭費などがあります。また、医療機関で負担した額が、一定限度を超えた場合は、高額医療費として国民健康保険から超えた額が支払われる制度もあります。

国民健康保険の財源は、加入者の収入などに応じて納めていただく保険税や、国・県の補助金、一般会計や基金からの繰入金などで賄われています。

今年度の予算総額は、38億5,657万円で、前年度に比べて2.4%の増となっています。

下水道事業

下水道事業は、都市の健全な発達と健康で快適な生活環境の確保を図るとともに、海、河川、湖沼などの公共用水の水質保全を目的に行われています。

市では、昭和48年3月から事業に着手し、国の第8次下水道整備5箇年計画(平成8年度～12年度)や相模川流域下水道の整備計画に合わせて、早期完成に向けて事業を推進しています。

人口増加による市街地の拡大と、流域下水道の整備の進展に対応して、これまで6回にわたって認可区域を拡張し、平成7年度末の整備面積は958ヘクタール、普及率は79.0パーセントとなっています。

今年度の主な工事区域は、柏ヶ谷、望地、国分南4丁目、今里、東柏ヶ谷1丁目～6丁目、下今泉、中新田、社家、中野、門沢橋で、面的整備の促進と普及率の向上を図ります。なお今年度の予算総額は、49億7,182万円で、前年度に比べて15.8パーセントの増となっています。

老人保健医療事業

老人保健医療事業は、お年寄りの医療費を助成する事業で、医療費の負担は国、市、お年寄り自身が負担するほか医療保険制度の各保険者が共同で負担し負担するもので、国民が健康で安心して暮らせることを目的として医療給付を行っています。

受給対象者は70歳以上の方と、65歳以上70歳未満の障害(1～3級)をお持ちの方で、現在5,781人、去年に比べ5.1%増えています。

今年度の予算総額は、32億9,121万円で、前年度に比べ6.9%の増となっています。

このうち医療費は、32億5,699万円で、前年度に比べ6.9%の増となっています。

お年寄りが負担していただく一部負担金は、高齢化社会に向かって制度の長期的安定のために外来1ヵ月1,010円、入院1日700円でしたが、消費者物価指数の変動により平成8年4月1日から外来1ヵ月1,020円、入院1日710円にそれぞれ10円引き上げられました。

これからのお年寄りの健康については、高齢者保健福祉計画や各種保健事業との総合的な医療福祉の充実が求められており、保健相談センターの積極的な利用をしていただくとともに、これらを中心とした医療費の助成を行います。

自立する

歳出

都市基盤整備を積極的に推進

土木費第1位

一般会計歳出予算は歳入と同額の31億2,000万円で、目的別歳出の中で割合が最も大きいのが土木費となっています。土木費は、10億9,900万円で全体の33.1%を占めますが、前年度と比較すると4.9%の減額となりました。

これは、平成7年度で完了した相模川橋架設事業やかわわが

歳入

市税3年ぶりの増

一般会計歳入予算総額は、31億6,700万円で前年度と比較して1.9%の増額となりました。これは大型事業の終結により市債や繰入金などが大幅に減少したためです。

歳入で最も大きな割合を占めているのが市税で、20億2,180万円で対前年度比6.1%の増を見込みました。この市税は過去2年にわたり減額となっていました。平成8年度は、景気回復傾向から個人市民税や法人市民税の増収が期待され、固定資産税についても多少の伸びが見込まれることから増

歳入

市税3年ぶりの増

市税の主な内訳としては、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

歳入

市税3年ぶりの増

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

歳入

市税3年ぶりの増

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

歳入

市税3年ぶりの増

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

歳入

市税3年ぶりの増

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

市税の内訳は、個人市民税が8億1,200万円、法人市民税が2億3,400万円、市税が20億2,180万円、合計33億6,700万円です。

完成都市に向かって



子供たちが安心して住めるまちづくりを

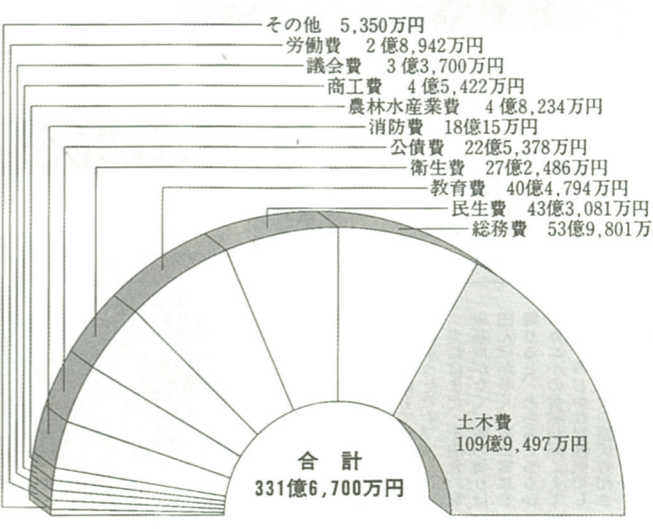
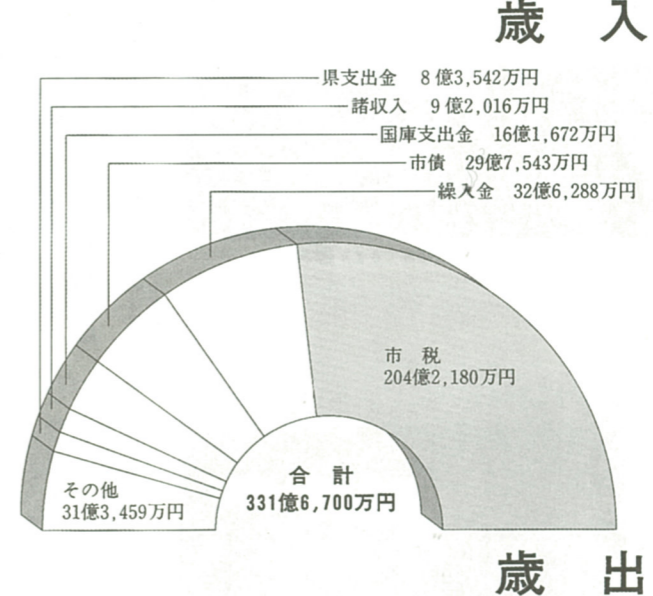
平成8年度各会計別予算

会計名	平成8年度	平成7年度	伸率
一般会計	3,316,700	3,644,700	△9.0%
国民健康保険事業	385,657	376,471	2.4
下水道事業	497,182	429,213	15.8
老人保健医療事業	329,120	307,906	6.9
計	4,528,659	4,758,290	△4.8

平成8年度当初予算が海老名市議会第1回定例会で原案可決されました。予算総額は、一般会計と3つの特別会計を合わせて3億8,657万円で、前年度と比較すると4.8%の減となりました。

平成8年度予算が可決

一般会計の内訳



歳入

6.1%の増収

歳入で最も大きな割合を占めているのが市税で、20億2,180万円で対前年度比6.1%の増を見込みました。この市税は過去2年にわたり減額となっていました。平成8年度は、景気回復傾向から個人市民税や法人市民税の増収が期待され、固定資産税についても多少の伸びが見込まれることから増

市税の内訳

区分	平成8年度	平成7年度	伸率
個人市民税	811,223	769,706	5.4%
法人市民税	234,947	226,513	3.7
固定資産税	815,462	758,271	7.5
軽自動車税	5,235	5,086	2.9
市たばこ税	62,681	59,785	4.8
特別土地保有税	3,403	4,715	△27.8
都市計画税	109,229	101,506	7.6
計	2,042,180	1,925,582	6.1

市有財産などの状況

平成8年2月29日現在

市有財産

区分	土地	建物
市庁舎	17,024	15,878
消防施設	11,764	4,658
学校	338,205	113,255
公営住宅	27,756	4,754
保育園	8,904	2,037
児童館	2,884	1,434
公民館	0	1,881
公園	309,990	16,164
その他の施設	119,557	52,565
小計	836,084	212,626
田	0	-
畑	303	-
宅地	39,476	897
雑種地	5,240	-
その他の地目	131	-
小計	45,150	897
計	881,234	213,523

基金の状況

基金名	現在高	備考
財政調整基金	192,310	現金
まちづくり基金	502,391	現金
庁舎等維持管理基金	301,634	現金
高齢者福祉基金	61,144	現金
奨学金基金	11,486	現金
土地開発基金	28,150	現金
用品調達基金	296	現金
公共施設整備基金	25,554	現金
まごころ基金	11,270	現金
みどり基金	56,132	現金
国民健康保険財政調整基金	54,570	現金
国民年金印紙購入基金	500	現金

市債の現在高

区分	7年10月31日現在高	7年10月1日～4年2月29日借入額	7年2月29日未償還額
総務債	485,709	0	485,709
民生債	50,237	0	50,237
衛生債	64,239	3,300	67,539
土木債	653,441	0	653,441
消防債	11,750	0	11,750
教育債	586,808	0	586,808
住民税等減税補てん債	152,100	0	152,100
計	2,004,284	3,300	2,007,584
相模川流域下水道債	218,019	0	218,019
公共下水道債	956,445	0	956,445
特別会計	1,174,464	0	1,174,464

2月1日「あゆみ橋」開通



特別会計予算の執行状況

(歳入) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	予算現額①	収入済額②	執行率③
国民健康保険税	161,596	137,640	85.2%
国庫支出金	108,488	76,753	70.7
療養給付費交付金	62,053	39,234	63.2
県支出金	1,246	567	45.5
共同事業交付金	2,225	2,894	130.1
財産収入	1,456	590	40.5
繰入金	46,534	25,075	53.9
繰越金	14,769	14,769	100.0
雑収入	1,160	1,046	90.2
計	399,527	298,568	74.7

(歳出) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	予算現額①	支出済額②	執行率③
総務費	9,290	8,115	87.4%
保険給付金	292,249	223,246	76.4
老人保健費	84,083	77,108	91.7
共同事業費	3,752	3,751	100.0
保健施設費	724	497	68.6
基金積立金	1,456	590	40.5
公債費	45	0	0.0
雑支出金	4,516	4,455	98.6
子備費	3,412	0	0.0
計	399,527	317,762	79.5

(歳入) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	予算現額①	収入済額②	執行率③
分担金及び負担金	9,641	9,447	98.0%
使用料及び手数料	62,729	60,481	96.4
国庫支出金	31,500	14,680	46.6
県支出金	1,360	0	0.0
繰入金	192,356	186,730	97.1
繰越金	20,957	20,957	100.0
雑収入	2,098	1,626	77.5
市債	126,570	0	0.0
計	447,211	293,921	65.7

(歳出) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	予算現額①	支出済額②	執行率③
総務費	73,103	68,535	93.8%
事業費	280,268	259,234	92.5
公債費	93,540	46,921	50.2
子備費	300	0	0.0
計	447,211	374,690	83.8

(歳入) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	予算現額①	収入済額②	執行率③
支払基金交付金	205,171	172,458	84.1%
国庫支出金	68,043	59,684	87.7
県支出金	16,562	11,845	71.5
繰入金	19,671	19,671	100.0
繰越金	5,203	5,203	100.0
雑収入	233	353	151.5
計	314,883	269,214	85.5

(歳出) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	予算現額①	支出済額②	執行率③
総務費	2,589	2,217	85.6%
医療費	304,567	260,127	85.4
公債費	15	0	0.0
雑支出金	7,670	7,670	100.0
子備費	42	0	0.0
計	314,883	270,014	85.8

国民健康保険事業

下水道事業

老人保健医療事業

平成7年度当初予算の一般会計と3つの特別会計を合わせた総額は、約82億2千万円でしたが、数回の修正により2月29日現在約1億1千82万円となっています。

一般会計では、当初予算額約4億7千700万円に対し、6回の修正及び平成6年度からの繰り越し額を含めた予算現額は約9億9千400万円となっています。

平成8年2月29日現在、71.7%です。このうち、国庫支出金、県支出金、繰入金、市債の執行率が低くなっています。国民健康保険事業特別会計は、当初予算額3億7千400万円でしたが、5回の修正等によって39億9千527万円の予算現額となっており、執行率は106.7%です。

下水道事業特別会計は、当初予算額4億2千900万円でしたが、4回の修正等によって44億7千211万円の予算現額となっており、執行率は104.3%です。



「医療センター」完成、医療の拠点として期待される

平成7年度執行状況

平成7年度当初予算の一般会計と3つの特別会計を合わせた総額は、約82億2千万円でしたが、数回の修正により2月29日現在約1億1千82万円となっています。

一般会計では、当初予算額約4億7千700万円に対し、6回の修正及び平成6年度からの繰り越し額を含めた予算現額は約9億9千400万円となっています。

平成8年2月29日現在、71.7%です。このうち、国庫支出金、県支出金、繰入金、市債の執行率が低くなっています。国民健康保険事業特別会計は、当初予算額3億7千400万円でしたが、5回の修正等によって39億9千527万円の予算現額となっており、執行率は106.7%です。

下水道事業特別会計は、当初予算額4億2千900万円でしたが、4回の修正等によって44億7千211万円の予算現額となっており、執行率は104.3%です。

一般会計予算の執行状況

(歳入) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	当初予算額A	補正等予算額B	予算現額A+B	収入済額C	執行率 C/A+B
市	1,925,582	0	1,925,582	1,797,160	93.3%
地方譲与税	66,000	0	66,000	54,202	82.1
利子割交付金	30,000	0	30,000	25,778	85.9
特別地方消費税交付金	400	0	400	0	0.0
自動車取得税交付金	38,000	0	38,000	27,085	71.3
地方交付税	9,000	0	9,000	36	0.4
交通安全対策特別交付金	2,600	0	2,600	1,671	64.3
分担金及び負担金	32,588	0	32,588	28,475	87.4
使用料及び手数料	37,077	0	37,077	29,916	80.7
国庫支出金	209,124	△ 27,621	181,503	79,322	43.7
県支出金	93,372	1,041	94,413	53,678	56.9
財産収入	26,170	3,075	29,245	25,694	87.9
寄附金	450	5	455	799	175.6
繰入金	466,300	△ 112,042	354,258	163,780	46.2
繰越金	90,000	236,215	326,215	326,215	100.0
雑収入	92,060	7,638	99,698	19,712	19.8
市債	525,977	26,450	552,427	77,050	13.9
計	3,644,700	134,761	3,779,461	2,710,573	71.7

(歳出) (8年2月29日現在 単位:万円)

款	当初予算額A	補正等予算額B	予算現額A+B	支出済額C	執行率 C/A+B
議会費	34,739	△ 1,279	33,460	28,904	86.4%
総務費	605,247	158,221	763,468	514,052	67.3
民生費	385,898	3,210	389,108	339,901	87.4
衛生費	359,597	11,940	371,537	258,137	69.5
労働費	28,515	7,400	35,915	34,370	95.7
農林水産業費	49,783	1,725	51,508	28,647	55.6
商工費	43,958	1,197	45,155	41,449	91.8
土木費	1,155,685	28,818	1,184,503	725,307	61.2
消防費	155,010	4,130	159,140	135,149	84.9
教育費	617,015	△ 83,577	533,438	292,523	54.8
公債費	203,903	△ 1,459	202,444	97,319	48.1
雑支出金	350	0	350	0	0.0
子備費	5,000	4,435	9,435	0	0.0
計	3,644,700	134,761	3,779,461	2,495,758	66.0

つながる「かしわ台跡橋」



健康で生きがいにみちたまち

健康福祉都市

市民が心身ともに健康で、明るい家庭・社会を築くため、地域に根ざした健康づくりを進め、保健医療と児童・高齢者・障害者福祉の充実を図るとともに、福祉施設等の整備を図ります。

有馬小学校校舎耐震度・耐力調査事業	300万円
海西中学校校舎補強改修事業	1,700万円
幼稚園教育振興事業	6,375万円
教育機器指導充実事業	
(小・中学校へパソコン)	18,550万円
部活動指導者派遣事業	281万円
相模国分寺跡地環境整備事業	3,425万円
富士ふれあいの森第2期工事等関係事業	
(仮称)北部スポーツセンター計画推進事業	18,000万円
(仮称)北部スポーツセンター計画推進事業	502万円
適応指導教室事業	404万円
英語指導講師派遣事業	1,216万円
救急医療確保対策事業	8,165万円
健康管理情報システム事業	2,550万円
予防接種事業	11,530万円
成人病等検診事業	10,125万円
在宅療養者訪問看護事業	792万円
在宅介護支援センター運営事業	1,512万円
(仮称)中部地区ケアセンター建設事業	
[8・9年度継続]	8,860万円
生活保護事業	45,251万円
身体障害者施設入所措置事業	2,678万円
精神障害者施設入所措置事業	26,731万円
在宅障害者介護手当支給事業	420万円
児童手当事業	9,738万円
児童健全育成対策事業	1,500万円
保育所児童措置事業	27,891万円
民間保育所振興事業	11,979万円
小規模保育施設補助事業	3,928万円
中新田保育園改修事業	2,008万円
はり・灸・マッサージ等施術事業	1,746万円
ホームヘルプサービス事業	5,844万円
ケアセンター事業	5,401万円
ねたきり老人等短期入所事業	2,861万円
ねたきり老人等入浴サービス事業	2,710万円
ひとり暮らし老人安全点検事業	105万円
老人福祉施設入所措置事業	39,557万円
老人保健施設整備補助事業	2,400万円

心ゆたかな文化のかおるまち

教育文化都市

市民の学習意欲の高まりと新しいライフスタイルを支えるため、生涯学習体制を確立するとともに、各種文化活動への支援や子供の創造性を育む教育環境の整備を図るほか、スポーツ・レクリエーション施設の整備、文化遺産の保存整備などを行います。

有馬小学校校舎防音改修事業	50,220万円
[8・9年度継続]	
今泉小学校校舎増築併行防音事業	41,167万円
上里小学校特殊学級新設事業	410万円



充実した教育設備環境を

平成8年度 主な事業

有馬小学校校舎耐震度・耐力調査事業	300万円
海西中学校校舎補強改修事業	1,700万円
幼稚園教育振興事業	6,375万円
教育機器指導充実事業	
(小・中学校へパソコン)	18,550万円
部活動指導者派遣事業	281万円
相模国分寺跡地環境整備事業	3,425万円
富士ふれあいの森第2期工事等関係事業	
(仮称)北部スポーツセンター計画推進事業	18,000万円
(仮称)北部スポーツセンター計画推進事業	502万円
適応指導教室事業	404万円
英語指導講師派遣事業	1,216万円
救急医療確保対策事業	8,165万円
健康管理情報システム事業	2,550万円
予防接種事業	11,530万円
成人病等検診事業	10,125万円
在宅療養者訪問看護事業	792万円
在宅介護支援センター運営事業	1,512万円
(仮称)中部地区ケアセンター建設事業	
[8・9年度継続]	8,860万円
生活保護事業	45,251万円
身体障害者施設入所措置事業	2,678万円
精神障害者施設入所措置事業	26,731万円
在宅障害者介護手当支給事業	420万円
児童手当事業	9,738万円
児童健全育成対策事業	1,500万円
保育所児童措置事業	27,891万円
民間保育所振興事業	11,979万円
小規模保育施設補助事業	3,928万円
中新田保育園改修事業	2,008万円
はり・灸・マッサージ等施術事業	1,746万円
ホームヘルプサービス事業	5,844万円
ケアセンター事業	5,401万円
ねたきり老人等短期入所事業	2,861万円
ねたきり老人等入浴サービス事業	2,710万円
ひとり暮らし老人安全点検事業	105万円
老人福祉施設入所措置事業	39,557万円
老人保健施設整備補助事業	2,400万円

安心して快適に暮らせるまち

快適環境都市

やすらぎと潤いのある都市環境の形成を図るため、緑化を啓発し、みどりの保全に努めるほか、ごみの減量化の促進等廃棄物処理体制の充実や、災害時における防災資材の整備、交通・防犯対策などを進めます。



放置自転車等対策事業	16,811万円
防犯対策事業	4,500万円
低公害車普及促進事業	715万円
資源分別回収事業	12,014万円
非常備消防車両整備事業	6,387万円
消防水利設置事業	7,981万円
常備消防車両整備事業	3,263万円
消防訓練場建設事業	15,302万円
防災対策推進事業	15,852万円
自然緑地購入事業	26,582万円
地域防災計画修正事業	132万円

ゆとりある住みよいまち

生活拠点都市

立地条件を活かして、利便性の高い居住環境を確保するため、道路、公園、下水道などの整備を行うとともに、鉄道の立体化や新駅設置事業計画の推進などを行います。

海老名駅周辺地区市街地整備事業	1,877万円
鉄道立体交差事業	4,057万円
新駅設置促進事業	1,800万円



住心地に潤いある緑の保全に力

海老名運動公園水辺の広場整備事業	31,806万円
海老名運動公園陸上競技場整備事業	29,757万円
(仮称)北部地区公園整備事業	1,585万円
(仮称)国分北三丁目自然公園整備事業	52,527万円
亀島自然公園拡張整備事業	33,575万円
幹線・準幹線道路整備事業	53,000万円
かしわ台跡橋改良事業	92,503万円
一般生活道路整備事業	33,100万円
道路改良・歩道設置用地買収事業	151,010万円
都市排水路整備事業	70,245万円
都市下水路整備事業	41,251万円
中新田住宅建設事業	
[8・9年度継続]	7,108万円

地域経済に活力があるまち

産業複合都市

産業と地域社会が共存し、働きがいのある活気にあふれたまちづくりを進めるため、農・商・工業の振興のため各種事業を行うほか、観光事業の推進を行います。

農業基盤整備事業	13,200万円
経営基盤確立農業構造改善事業	6,202万円
農産物直売推進事業	180万円
ふれあい農業推進事業	150万円
勤労者資金融資事業	24,400万円
勤労者住宅資金利子補給事業	2,960万円
中小企業事業資金融資事業	26,600万円
商店街共同施設設置事業	278万円
観光協会補助事業	2,200万円

開かれた市政・効率的な運営

行財政の推進

市民参加による開かれた市政は、市民の積極的な参加が必要であるため、コミュニティ推進事業を行い、市内10館計画の最後として下今泉コミュニティセンターを完成させるとともに、国分寺台文化センター建設に着手いたします。

住民票等自動交付機設置事業	2,353万円
東柏ヶ谷取扱所端末機設置事業	141万円
(仮称)下今泉地区コミュニティセンター建設事業	54,102万円
(仮称)国分寺台文化センター建設事業	
[8・9年度継続]	9,560万円
財務会計システム事業	1,321万円
女性行政推進事業	135万円
自治会集会所等設置補助事業	2,048万円
高座清掃施設組合運営事業	124,612万円
広域大和畜産組合運営事業	12,330万円



下今泉センター、まもなく10館達成



湯口 彩菜ちゃん 1歳

ちよっぴり照れ屋のわたし、ごはんよりもママのおっぱい大好き。あと、おさんぽも好きです。(大谷、湯口雅成・りかさんの長女)



飯島 鈴恵ちゃん 1歳

こんにちは、すずえです。人見知りを全然しないわたしは、だれにでもニコニコしちゃうの。(東柏ケ谷、飯島直樹・道子さんの長女)



山村 美樹ちゃん 11カ月

笑いだすと止まらなくなるわたし、体は細めなだけで、顔はまさに「まんまる赤ちゃん」です。(東柏ケ谷、山村晋一・妙子さんの長女)



本田 朋大くん 11カ月

好奇心おう盛の僕、お兄ちゃんと一緒にママを困らせてます。でも、ワンワンとニャンニャンは苦手…。(杉久保、本田雅也・聡子さんの二男)

まんきる赤ちゃん



春風に誘われ、市内の桜は満開に…(河畔公園にて・4月12日撮影。)

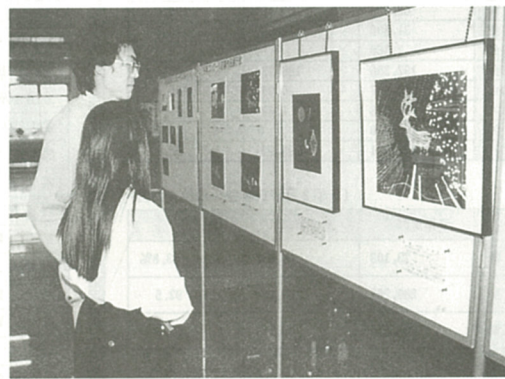
フオドドックス



柏ケ谷でシイタケ狩り 4月6日、柏ケ谷の「大貫しいたけ園」でシイタケ狩りが行われました。

中河内で「いちご摘み」始まる

恒例のいちご摘みが始まりました。海老名特産の味をどうぞ！6月2日までの土・祝日に実施。問い合わせは、海老名市農協南支所(☎38・4138)まで。



アマチュア写真コンクール 4月1日から26日まで、「第7回えびなウィンドマイルミネーションアマチュア写真コンクール」が行われ21点の作品が披露されました。

今月のプロフィール



島村 清さん

現在「五重の塔」作成中

れはどうやら作れるのだから、材料の木を前にして半日考えてしまいました」と話す。どうしたら、角材を使ってつなぎ目のない輪になるか試行錯誤を繰り返して、最高で85個(約3・6m)の他の人には真似のできないような見事な輪を作り上げた。材料は、ヒノキやケヤキなど一本の角材から、作業中は好きなタバコも吸わずに作業に熱中。知人仲間や近所でも、手先が器用と大評判。現在は、角材で五重の塔を作成中。「良いものをいいたい、家の床の間に大切に飾ってありますと、喜ばれるのが一番。これからは、記憶に残っている昔のわが家や農機具などを再現したいですね」と、話す島村さん。当分は、角材との「対一」の毎日が続きます。

角材から85個の輪

何運もの鎖の輪や七重の塔、帆掛け船などを一本の角材を巧みに削って見事な作品に作り上げるのが島村清さん(今泉在住、68歳)。「子供のころから、大工をしていた父親の仕事道具でいたずらしたり、仕事を手伝ったりしているうちに、余っている木があるとそれを削って船などを作って遊んでいたんです」と当時を振り返る。定年後に本格的に作るようになって、現在では、家に飾り切れないほどの作品がある。作品の特徴は、一本の角材をくり抜いて作ってしまうこと。島村さんの手にかかれば、角材も変幻自在。「いつも図面も作らずに、思いっくままになんです。旅行先で見学する資料館や、旅館の料理の器などでめずらしい物があると、さっそく作品に取り掛かるんです。特に、鎖の輪の時は、何気なく見ていたテレビから、こ

▽4月1日、えびな史料荘に行ってきました。高橋さん夫婦には、夕食時の忙しい時の撮影や、夜遅くまで話を聞かせていただきました。

編集後記

した。ワカメラ片手に、今シーズン最後のスキーを乗りむ人々を横目に運動靴のまま、グレンデを走り回って来ました。(正)